

様式第2号(第8条関係)

審議会等の会議の開催結果

1 会議の名称	平成25年度第3回加東市児童館運営委員会
2 開催日時	平成26年2月3日(月) 午後1時30分から午後3時30分まで
3 開催場所	社児童館やしろこどものいえ 多目的室
4 議題及び審議の概要	<p>(1) 議事</p> <p>①平成25年度事業の進捗状況について 資料①から④に基づき、事務局から説明しました。</p> <p>②平成26年度の事業予定について 資料⑤に基づき、事務局から説明しました。</p> <p>③その他 児童館の運営について、各委員からご意見をいただきました。</p>
5 傍聴者数	0人
6 問合せ先	加東市福祉部子育て支援課 電話 0795-43-0408
7 その他	出席委員5人 欠席委員無し (加東市児童館運営委員会規則第5条第3項を満たすため会議成立)

別記様式(第4条関係)

会議録

会議の名称	平成25年度第3回加東市児童館運営委員会
開催日時	平成26年2月3日(月) 午後1時30分から午後3時30分まで
開催場所	社児童館やしろこどものいえ 多目的室
議長の氏名 (委員長 鈴木正敏)	
出席及び欠席委員の氏名	
【出席委員】5人 鈴木正敏委員 藤原さおり委員 片岡 愛委員 藤原哲史委員 角田久美子委員	
【欠席委員】なし	
説明のため出席した者の職氏名 無し	
1. 出席した事務局職員の氏名及びその職名 福祉部 福祉部長 大橋武夫 子育て支援課長 山本京子 主査 高田 篤 主査 大西直美 児童館長 依藤洋子	
2. 議題及び会議結果	
(1) 議事 ①平成25年度事業の進捗状況について 資料①から④に基づき、事務局から説明しました。 ②平成26年度の事業予定について 資料⑤に基づき、事務局から説明しました。 ③その他 児童館の運営等について、各委員からご意見をいただきました。	
3. 会議の経過	
【開会】 ・挨拶(福祉部長) ・資料確認	

【平成25年度事業の進捗状況について】

(事務局からの説明概要)

●資料①(児童館来館者数の推移について)

- ・年間を通じて、前年度より利用者数は概ね増加している。
- ・4月から12月までで比較すると、最も来館者数が多かった平成23年度を超えるペースである。

●資料②(かとう子育てねっとの運営状況について)

- ・記事の作成数は概ね月10～20件で推移しており、順調に運営されていると考えている。
- ・前回の委員会でのご意見を参考に、行事・イベントの予告記事を増やしている。
- ・登録者数については、夏頃に比べて若干減少。3月・4月の新生活が始まるタイミングで、広報かとうなどをを利用してPRしていく。

●資料③(自動販売機販売手数料収入について)

- ・順調に推移している。

●資料④(平成25年度主要事業等スケジュールについて)

- ・平成26年1月21日に、東条西小学校が社児童館やしろこどものいえ多目的室で子ども映画祭を開催。同校児童のほか、保育園児や来館者など約50人が映画(トムとジェリー)を楽しんだ。
- ・平成26年1月25日に、マンカラ大会を開催。就学前児童の部5人、小学校低学年の部12人、小学校高学年の部4人が出場した。
- ・平成25年11月3日に、児童館写真コンテストの表彰式を開催。結果は広報かとう12月号にも掲載した。
- ・12月末に、東条鯉こいランド中庭改良工事が完了。使用していない砂場の垣根を撤去して広場を広げたほか、転落防止ブロックを設置した。

(委員からのご意見・ご質問)

(委員) 利用者数が増えている要因は?

(事務局) 南山地区や滝野地域において、住宅が建ち、新生児が増えていることが要因と考えている。特に0歳児とその保護者が増えている。一方、就園年齢が下がっているので、3～5歳児の来館は減っているように感じる。

【平成26年度の事業予定について】

(事務局からの説明概要)

- ・資料⑤に記載している事業については、平成25年度と同様に実施していく。
- ・子ども映画祭（子どもたちが上映会を企画・運営する事業）については、補助金がなくなったこと等により実施しない。
- ・出産前の夫婦と児童館を繋ぐ取組を検討していく。（保健センターが実施している「パパママクラス」の活用等）
- ・地域の人材を活用した事業について検討していく。

(委員からのご意見・ご質問)

(委員) 児童館での宿泊を伴う事業は実施できないのか。

(事務局) 児童館は宿泊目的で建設しておらず、消防法等の規定に触れるので、難しいと考える。

(委員) 子ども映画祭がなくなるのは残念である。

(事務局) 児童館が所有しているDVDを利用した上映会は今後も開催していく。

【その他】

児童館の運営等について、各委員からご意見をいただきました。

(委員) 個別事業ごとの参加者アンケートはとっているが、児童館全体について、来館者の評価を受けてみてはどうか。

(事務局) 来館者アンケートの実施を検討していく。

(委員) 「子どもが障がいを持っているので児童館に連れて行きづらい」という母親からの声聞く。

(事務局) 児童館には、障がいを持っている子どもも来ている。0歳から来ていると、まわりと打ち解けやすい。まずはママ友を作ることを心がけてほしい。児童館としても、障がいを持った子の親が、気軽に児童館を利用できるよう、来館時の声掛けなどのフォローをしっかりやっていかないといけない。また、障がいを持った子どもの子育てに関する講演会等の開催も検討していく。

このほか、託児ボランティアスタッフの登録方法（社会福祉協議会、児童館）等について、意見交換しました。

【次回の運営委員会】

平成26年7月14日(月)午後1時30分から、社児童館やしろこどものいえ多目的室で開催することに決定しました。

【閉会】

挨拶(子育て支援課長)

4. 配付資料

資料①-1…児童館来館者数(平成21~25年度)

資料①-2…児童館来館者数(前年度との比較)

資料①-3…来館者数の推移(平成21~25年度)

資料②…「かとう子育てねっと」運営状況

資料③…自動販売機販売手数料収入

資料④…平成25年度主要事業等スケジュール

資料⑤…平成26年度児童館主要事業等スケジュール(案)

平成26年3月11日

委員長 鈴木正敏 